

爺ヶ岳・鹿島槍ヶ岳(後立山連峰)

雑木の会 佐藤 三枝子

日程：2022年4月28日～29日

山域：後立山連峰 爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳

天候：初日晴れ 2日目晴れ後曇り後雨(山専天気予報通り)

行動：1日目:扇沢→南尾根 JP→爺ヶ岳南峰→冷池小屋(幕営)

2日目:冷池小屋→鹿島槍ヶ岳→冷池小屋→爺ヶ岳南峰→南尾根 JP→扇沢

GW突入前日という事、山小屋休業、好・荒天と1日刻みの変わり易い天候という条件を嫌ったのか、初日の爺ヶ岳南峰までに出会った登山者は20名足らず、それ以降、翌日下山までに出会ったのは、そこかしこのイワヒバリ、冷池乗越しに群れ飛ぶイワツバメ、夏羽生え始め白黒ブチが美しいライチョウと全くの自然のみ、鹿島槍ヶ岳はまるでプライベートゾーン

ジャンクションピークその先には背骨のような地肌の尾根が続く、近くに見えるがやはり結構長いそれでもふっと傾斜が落ちたと思ったら、爺ヶ岳南峰と記された標識、以外にあっさり着いた感じ

そして目の前にはあの鹿島槍ヶ岳、西の方向から劔岳、立山、穂高方面、八ヶ岳、生憎南アルプス、富士山は見えないが、浅間山、頸城山塊、後立山北部まで360度見渡せる



爺北峰からしばらく降ると樹林帯の雪壁となる、雪庇と立ち木を避けながら、時々踏み抜き、降るのに予想以上に時間がかかり、冷池小屋横にテント設営

さて明日はどうする、鹿島槍はどうする

山専門の天気予報サイトによれば

鹿島槍ヶ岳 700hpa 付近、午前晴れから曇り、昼頃から、雨、みぞれ、寒気南下低体温注意、2900m上積雪、SSW6m/s 気温 2°C、

①明日はここから下山、②ピークピストン後ここでもう一泊、③早発ピークピストン後下山

「①にしたいがうまい言い訳が出てこない」とは、実質リーダーのパートナー安全第一で①、いや予備日もあり②も可能だし、③だって難しい事ではない、その結論は「明日はヘッドランプで出発しよう」だった

2日目 デコラン出発

薄っすら朝焼けが見えそうな綺麗な雲の隙間、布引山辺りでは薄い陽射しも

鹿島槍ヶ岳ピークに立てば、予報通り北西側上空には少し色の濃い雲、それでも五竜の彼方に白馬、劔、立山、穂高と北アルプスは未だ視界圏内、目の前には雲海に浮かぶ爺ヶ岳等が美しい



テント撤収後、重荷を担いで登り返す、爺ヶ岳南峰直下(北側)から雨が降り出す
パートナー曰く「N川さんの330円は安い」とよく言われる、とその精度に改めて感心する予報結果

ずぶ濡れに疲れながらも無事下山、結局、昨日の爺ヶ岳南峰以来人っ子ひとり出会いはなかった

40年近い山歩きでも、GWの北アルプスでこんな経験は初めて、まさに後立山プライベートゾーンをありがとうだった